

## 2025年度 ニチキッズひらま保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～3月2日（月）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年3月2日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に基づいて、子ども一人ひとりの気持ちを受け止め寄り添い、子どもの気持ちを汲み取ることの大切さを心掛けた。
子どもの発達援助	子どもの姿を把握し受け止め様々な環境設定を行い、個々に合わせて保育を行うことが出来た。引き続き子どもの気持ちを受け止め、子ども自身が主体的に遊べるよう環境設定を行った。
保護者に対する支援	送迎時、積極的に話しかけコミュニケーションを取り、日中の様子を伝え関係構築を行った。引き続き、保護者一人ひとりに寄り添いながら丁寧に対応し信頼関係を築いていきたい。
保育を支える組織的基盤	各クラスミーティングを活発に行い、職員一人一人の意見を尊重し。保育環境の設定に力を入れた。今後は社内研修を積極的に参加して保育の質の向上を目指してチームワークで保育していきたい。

総評
保育理念としている「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」を念頭に保育することが出来た。子どもの最善の利益を考え、子どもの主体的な遊びが展開できるような環境設定をミーティングにて職員で話し合った。今年度も幼児クラスでは保護者にもご協力いただき廃材を集めて、自由に工作を作り、豊かな創造性・発想力の成長を促し、おもいっきり遊んでおもいっきり学べる保育環境を作ることができた。今後も遊びの中で子どものやりたいと思う気持ちを尊重し、色々なことが出来るよう保育の中で工夫していきたい。次年度も子ども一人ひとりに寄り添い、安心・安定した保育園生活を過ごせるよう環境作りをし保護者一人ひとりに丁寧に説明し信頼関係を築いていきたい。

